

編集後記

支部では設立 25 周年および 35 周年に記念誌を発行している。私が支部長の時の 2001 年度にも 45 周年記念誌の発行が話題にのぼったが、間もなく節目の 50 周年を迎えることから記念誌の発行を先送りさせて頂いた。それから 5 年が経過し、50 周年記念誌の発行も含めた支部設立 50 周年記念事業は、私が委員長の企画委員会が担当することになった。これまでの経験から、北海道支部には逃れることのできない役割分担があることを知り尽くしていたので、これが最後の滅私奉公と覚悟した。幸い、50 周年記念事業委員会には今後の支部活動の中心になられる先生方に委員として参加して頂いたので、企画力に乏しい私でも何とか務めが果たせたようである。委員の先生方ならびに資料の収集整理にご尽力頂いた事務局の北川さんに感謝申し上げます。

50 周年記念誌の編集に当たっては、過去の記念誌を参考にしながらも、いくつかの変更を加えた。たとえば、研究発表会の講演プログラムは北海道における分析化学の進歩を窺い知ることができる貴重な資料であるが、15 年分のプログラムは記念誌全体の半分近くを占めることになるので掲載を断念した。その代わりに、PDF 化してホームページに掲載し、会員が自由にアクセスできるようにした。ならば、記念誌自体も PDF 化しようということになり、50 周年記念誌は冊子体として発行するとともに、ホームページにも掲載することになった。併せて、25 周年および 35 周年記念誌も田中支部長の努力でホームページに掲載された。こうして、今回の記念誌編纂作業では「電子化」がキーワードの一つとなった。

北海道分析化学賞等の受賞者に関する資料の整理では、推薦文の掲載を取り止め、北海道化学賞および同奨励賞受賞者の自らの主張でもある受賞講演要旨を掲載ことにした。功労賞受賞者の方々には推薦文を割愛したことをお詫びしなければならないが、この受賞講演要旨集は、過去 15 年間における北海道発の代表的な分析化学的研究が通読できる資料として活用願いたい。

支部会員名簿は会員相互の交流に大いに役立つものであるが、昨今の個人情報保護の立場から氏名のみ掲載に止めざるを得なかったことをご了承頂きたい。

「写真で辿る 50 年の歩み」には、多賀先生ならびに故藤本先生の奥様から多くの写真を拝借することによってはじめて出来上がったものである。お二人には改めて感謝申上げたい。また、気付かれた方も多いと思うが、表紙カバーの写真は現在の支部のホームページを飾っている「幻日」である。転載を快く許可して下さった置田貴代美さんに感謝申し上げます。

私たちの支部活動は、数多ある学会の支部活動の中でもおおいに誇れるものであると常日頃から思っているが、本記念誌の編纂作業を通じて 25 周年記念誌と 35 周年記念誌を読ませて頂き、諸先輩の情熱に溢れた真摯な取り組みがあって現在の支部活動があることを改めて認識することができた。設立 60 周年、70 周年に向けて本支部活動が更に発展することを祈念するとともに、この記念誌がその一助になれば幸いである。

終りに、本記念誌の出版に終始協力頂いた高速印刷センターの小川栄治氏に感謝致します。

(三浦 記)

支部企画委員会並びに 50 周年記念事業委員会

委員長 三浦 敏明

委 員 片岡 正光

田中 俊逸

齋藤 健

宇都 正幸

坂入 正敏

石坂 昌二